

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.4)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	厚木航空機整備場	階数	地上2F	
建設地	大和市無番地海上自衛隊厚木基地	構造	RC造	
用途地域	用途地域・防火地域とも指定無し	平均居住人員	222 人	
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2013年3月 0.0	評価の実施日	2011年8月1日	
敷地面積	32,369 m ²	作成者	南関東防衛局	
建築面積	9,724 m ²	確認日	2011年9月9日	
延床面積	11,112 m ²	確認者		



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> 作業性、防災面を考慮した整備場環境 耐震性に優れ、軽量かつ合理的な架構計画 	その他 <ul style="list-style-type: none"> エプロン側外構は芝張り面とし、砕石がエプロンへ散在しないよう配慮
Q1 室内環境	<ul style="list-style-type: none"> 外壁側アウトフレームで内壁面をフラットにして仕器レイアウトの効率的配置に配慮 折板屋根に断熱材48Kを設置し整備場内の断熱性能に配慮 	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	人感センサーによる照明の発停	Q3 室外環境 (敷地内)
		<ul style="list-style-type: none"> 基地内内側に立地するため公共空間から見えず景観への配慮が困難
	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	<ul style="list-style-type: none"> 節水型便器、擬音装置を採用 	<ul style="list-style-type: none"> ライフサイクルCO₂排出率 8.2%

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質), **L:** Load (建築物の環境負荷), **LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), **BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい